

■前略 土地所有者様■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 340 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

ご意見、ご質問大歓迎です。

オンラインの議論をご希望の方は、気軽に返信ください。

.....

340 目次

1. トピックス：政権交代！
2. ブログより：前略 土地所有者様
3. 今週のお誘い+今後の予定
4. アクセスポイント：問い合わせ先
5. このメルマガについて

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

.....

1. トピックス：政権交代！

昨日僕は、衆議院選挙の期日前投票に行ってきました。

自分が誰に投票したかなんて、ここに書くべきことじゃないと思います。

なぜかという、僕自身が他人から誰に入れたとか、誰に入れろと言われてたくないからです。

だからこれまで、絶対にこんなこと書きませんでした。

でも今回僕は黙ってられません。

それは、「今のまま、今の続きでやればいい」という人が僕の周りにひとりも見当たらないからです。

僕の声が届く限り、ほぼすべての人が「変化を求めている」ことを確信します。

今必要な変化とは、「政権交代」しかありません。

.

今回の選挙は、立憲民主党、共産党、社民党、れいわ新選組の4つの党が連立を前提に小選挙区候補の一本化に取り組んでいます。

そこで、この4党いずれかの候補者に、是非とも投票してください。

自民党支持者の方も、みんなの党や維新の会を支持する方も、今回だけはお願いします。

そして、こんな選挙に興味のない人は、是非とも投票してください。

投票日に都合の悪い人は、期日前投票に行ってください。

そして、何が何でも自公連立政権を終わらせて、どんなへぼでもいいから新たな政権を作りましょう。

.

何しろ僕は、自分で国づくりをしようとしているくらいなので、支持政党は有りません。

残念ながら、今の政治には何の期待もしていません。

でも、この無関心がこの国を腐らせています。

だらだらと続く政権が、腐敗を生み、忖度を生み、やる気を失わせています。

成功失敗どうでもいい、かつて経験した「政権交代の新鮮さ」こそ、今の日本に必要です。

ぜひ投票所に行って、小選挙区も比例も、立憲民主党、共産党、社民党、れいわ新選組のいずれかに投票してください。

.....

2. ブログより：前略 土地所有者様

前略 ○○様、はじめにお便りいたします。

この度は、○○様が所有されている・・・県・・・市・・・の土地の売却情報に接し、是非とも購入いたしたくお便りを差し上げました。

私が所属する一般社団法人日本土地資源協会は、名前だけは偉そうですが、構成員 10 名ほどの小さな法人です。住まいや仕事場としてだけでなく、いつでも帰ってこれる拠点＝故郷として土地や建物をいつまでも使い続けたいと願う土地所有者の相談に乗るうちに、相談する側と受ける側と一緒に法人を作ってしまいました。

自分の土地を自分の法人に寄付することで、法人に所属する仲間たちと血縁でなく地縁でつながる家族になることができます。

現在 6 名の土地所有者と 4 名の支援者（建築、法律、財務関係）で様々な土地の利活用や、こうした仕組みの普及に取り組んでいます。

<http://land-resource.org/>

・

この法人を生み出すきっかけとなった相談者の T さんは、ご自宅を地域に開放するとともに、敷地内の小さなアパートの住人とも緩やかな家族づきあいをしています。

そして、この施設を「笑恵館（しょうけいかん）」と名付け、会員制のみんなの家として運営しています。

T さんの願いは、最期までこの街で暮らし、自分が死んだあとは子供たちに相続せず、法人所有としていつまでも運営し続けることです。

この願いに賛同した方たちが、緩やかな家族として笑恵館クラブに入会し、現在建て替え工事に向けて集まった有志たちとともに、プランを作り始めたところです。

<http://shokeikan.com/>

・

また一方で、土地利用をしたいのに土地所有者の理解を得られずに困っている利用希望者や、利用者の勝手な利用法により迷惑をこうむる土地所有者からのご相談が増えています。

土地を売却することよりも、土地利用を許可することこそが所有者本来＝地主の役割なのに、これが現代社会で失われています。

そこで、土地所有に興味があり、応分の費用負担もいとわない仲間を募り、固定資産税などの保有経費を負担しながら土地利用を模索する「土地資源オーナーシップクラブ」を設立して運営しています。

名栗の森オーナーシップクラブは、埼玉県飯能市名栗湖畔の山林所有者を中心に、所有者の孤立を解消する取り組みです。

<http://land-resource.org/naguri/>

・

さて実は、当法人が土地の購入を思い立ったのは最近のことです。

これまで土地取得の方法は、寄付や遺贈を前提としていたので、まだ実際に土地取得はできておりません。

すでに、寄付を前提とした所有権賃貸や、遺贈を前提とした遺言書の作成と親族説明会などを行ってはおりますが、皆さんご存命のため土地所有の法人化は未了です。

でも昨今、土地利用がうまくいかない上に、納得できる売却の目途も立たず、相続人からも孤立している所有者からのご相談が増えています。

そこで、そんな土地の所有者になりたい仲間を募り、当法人が購入することで永続的に所有して、相続による分割や、共同所有者たちの分裂から土地を守り続けるプロジェクトを始めました。

そこに持ち込まれてきたのがこの土地で、早速 10/20(水)に、現地出身の若者たちと現地を拝見いたしました。

・

住所の表示から、現地はすぐにわかったのですが、3,000 坪の範囲がどこまでなのか分かりません。

また、塀の外から一回りしただけなので、内部の様子も分かりません。

応募要領には「具体的な使用用途、使用頻度を詳細にお書きください。」とございましたが、あまりにも情報が足りません。

少なくとも固定資産税や建物の維持経費を算出しなければ、永続所有の基本プランが描けません。

そこで、是非とも所有者様にお目にかかり、具体情報をご提供いただけないかと存じます。

さらに申せば、このような地域に根差した土地資源の利活用には、所有者様ならびにご親族の皆様のご協力が不可欠です。

・

長文となってしまいましたが、これが私どもからのご提案です。

是非一度、お目にかかることができるなら、何処へでも参上いたします。

お返事を心待ちにしております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

草々

<https://nanoni.co.jp/20211015-2/>

.....

3. 今週のお誘い+今後の予定

【凡例】◎：申込優先、○：申込必要、×：参加不可、下記以外の時間はすべて応相談

■今週の予定

(火) 10/26 いづみ (反町) 作業日

面談◎：09-15 時 いづみ PJT オープンデイ、説明会 (反町)

会議○：15-17 時 佐渡 PJT 会議 (反町)

会議×：17-19 時 出版 PJT 会議 (反町)

会議×：20-21 時 Uさん会議 (zoom)

(水) 10/27 なのに (自宅) 作業日

会議×：14-15 時 地主の学校入稿 (新宿)

作業×：16-17 時 Oさんサポート (笑恵館)

(木) 10/28 なのに (自宅) 作業日

例会○：17-19 時 ◎笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)

(金) 10/29 なのに (自宅) 作業日

(土) 10/30 笑恵館 (世田谷) 作業日

面談◎ : 09-17 時 よろず相談会 (笑恵館)

(日) 10/31 なのに (自宅) 作業日

(月) 11/01 なのに (自宅) 作業日

会食○ : 12-14 時 ワンフォーワン設立記念 (藤沢)

面談○ : 15-16 時 砧土地交流 PJT (笑恵館)

例会○ : 20-22 時 名栗の森オーナーシップクラブ 11 月例会 (リモート)

■定例の予定

毎 日 22-23 時 ○オンライン談話室 (zoom)

毎週火曜日 10-17 時 ◎いづみ PJT オープンデイ、説明会 (反町)

毎週土曜日 09-17 時 ◎よろず相談会 (笑恵館)

第 2 木曜日 16-17 時 ○日本土地資源協会経営会議 (笑恵館)

第 2 木曜日 17-19 時 ◎笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)

第 2 金曜日 19-20 時 ◎カプラー起業交流会 (リモート)

第 3 木曜日 13-18 時 ○笑恵館なるほどデイ (笑恵館)

第 3 木曜日 18-20 時 ○笑恵館完全持ち寄り食事会 (笑恵館)

第 3 木曜日 20-21 時 ○一宮庵クラブ運営会議 (成城)

第 4 木曜日 17-19 時 ◎笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)

毎月 1 日 20-22 時 ○名栗の森オーナーシップクラブ月例会 (リモート)

■今後の予定

出張 : 11/03~11/05 ×佐渡 (業務視察)

会議 : 11/16 ×HFA 定例会 (渋谷)

交流 : 11/23 ○名栗の森 焚火+JAZZ

旅行 : 12/19~12/21 ×奄美大島 (個人旅行)

イベント : 01/23 ○みんなの家シンポジウム (仙台・熊本・オンライン)

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

4. アクセスポイント : 問い合わせ先

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携 帯 090-9830-3669

自 宅 株式会社 なのに(取締役平社員)

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職 場 一般社団法人 日本土地資源協会(代表理事)

<http://land-resource.org/>

笑恵館 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19

<http://shokeikan.com/>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka/>

まぐまぐ版はこちら

<https://www.mag2.com/m/0001693746>